

## 高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	川岡分団消防屯所	所管課	消防局総務課		
本計画作成年月	令和3年9月	公表年月	令和3年10月		
高松市公共施設再編整備計画の記載事項					
記載箇所	82ページ	総合評価	用途変更	目標使用年数	5年
建築年 (主たる建物)	昭和63年	総延床面積	60.99㎡	管理運営方式	直営
本計画策定までの経緯					
<p>平成29年6月 「高松市公共施設再編整備計画(案)2次」を策定。</p> <p>令和 3年5月 川岡校区コミュニティ協議会から屯所の跡施設の利用について要望があり、協議を開始。</p> <p>令和 3年5月 庁内にて、機能移転後の跡施設の利用希望調査を実施したが、利用希望なし。</p> <p>令和 3年6月 敷地の所有者である小田奈良須両池土地改良区と市の間で、跡施設の使用に関する合意が得られる。</p> <p>令和 3年9月 「消防屯所整備計画」に基づき、新施設に消防機能を移転予定。</p>					
本計画の概要					
<p>当施設については、令和3年9月頃、消防屯所整備計画に基づき、新施設に消防機能を移転する予定としています。</p> <p>なお、跡施設については、地元の川岡校区コミュニティ協議会が活用するものです。</p>					
年度別計画(予定)					
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
<p>関係機関との調整</p> <p>屯所使用期間</p> <p>新施設に消防機能を移転</p> <p>地域活動の備品倉庫として使用</p>					
事業実施のための概算費用		0千円			
見込まれる効果		<p>地域コミュニティの備品倉庫として、災害時における物品を避難所となる川岡小学校に近い場所に分散配置をすることができる。</p> <p>また、地域行事(お祭り、運動会等)の物品も学校に近い場所に保管できることで地域住民の生活環境の向上に寄与するものです。</p>			
その他					